

事務事業マネジメントシート(平成25年度実績と平成26年度計画)

平成26年 8月15日更新

事務事業名		防犯灯設置等助成事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	総務部	課長名	中村誓丞
	施策	2	防犯対策の推進			所属課	総務課	担当者名	小山可愛
	基本事業	5	防犯に関する環境の整備			所属班	交通防災班	(内線)	1215
予算科目	会計一般	款2	項1	目4	事業連番10026	法令根拠	防犯灯設置等補助金交付要綱		成果優先度評価結果 : ⑦ コスト削減優先度評価結果 : ①
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 25年度で終了 <input type="checkbox"/> 25年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	・各区が行う区内の防犯灯設置や防犯灯維持管理に対し、補助金を交付する事業である。市民の安全確保に努めるのは市の責務でもあることから、自治会で設置している防犯灯に対し補助金を交付するようになった。防犯灯の整備が進むことにより、犯罪防止の環境づくりに努めるものである。
【業務の流れ】	・防犯灯設置補助金・・・補助金交付申請受付、現場確認、交付決定、検査、検査報告、交付確定、支払い。 ・防犯灯維持管理補助金・・・補助金交付申請受付、電気使用料領収書確認、交付確定、支払い。
【主な予算費目】	・負担金補助及び交付金
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	・議会の総務委員会、生活安全推進協議会からは、防犯灯の補助金については、現状のまま継続してほしい、との要望があった。 ・防犯灯設置個数の多い自治会より、電気料金の削減のためにLED化を行う設置補助金の要望があっている。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
①手段(主な活動) 25年度実績(25年度に行った主な活動)(DO)	26年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
・区管理防犯灯の設置及び維持管理について補助金を交付し、各区の防犯対策に寄与することができた。 (維持管理補助4105基、新設補助9基)	・区管理分街灯維持管理補助金の支払い。 ・区設置分防犯灯設置補助金の支払い。	
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ ア 区内維持管理補助金申請件数	件	LED防犯灯設置に対応するため、補助金額の改正による増
イ 区内設置補助金申請件数	件	
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		②対象指標(対象の大きさを表す指標)
・自治会		→ ア 自治会数
		イ 箇所
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③成果指標(意図の達成度を表す指標)
・防犯灯の設置や維持管理についての経費負担を軽減する。		→ ア 補助金交付を行った自治会数
		イ 適正に補助金を交付した割合
		%
*③成果指標設定の理由と26年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画 ~ 年度
・「自治会の経費負担を軽減する」ことができたかどうかの判断するために、成果指標を「補助金交付を行った自治会数」とした。対象指標自治会数から公営住宅等の自治会を除いた74箇所とした。		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	23年度実績(決算)	24年度実績(決算)	25年度目標(当初予算)	25年度実績(決算)	26年度目標(当初予算)	27年度予定	28年度見込	29年度見込
①活動指標	ア 件	件	4,016	4,086	4,150	4,105	4,200	4,250	4,300	4,350
	イ 件	件	94	97	90	91	100	100	100	100
	②対象指標	ア 箇所	73	74	74	74	74	74	74	74
	イ 箇所	箇所	73	74	74	73	74	74	74	74
③成果指標	ア 箇所	箇所	73	74	74	73	74	74	74	74
	イ %	%	100	100	100	100	100	100	100	100
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	千円	7,927	8,253	8,255	8,193	8,960	9,000	9,250	9,250
	(A)事業費計	千円	7,927	8,253	8,255	8,193	8,960	9,000	9,250	9,250
人件費	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	正規職員従事人数	人	3	3	4	5	4	4	4	4
延べ業務時間	時間	250	250	250	225	250	250	250	250	
(B)人件費計	千円	666	1,017	1,017	896	1,017	1,017	1,017	1,017	
トータルコスト(A)+(B)	千円	8,593	9,270	9,272	9,089	9,977	10,017	10,267	10,267	

事務事業名	防犯灯設置等助成事業	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (SEE)

*原則は25年度の後評価、ただし複数年度事業は25年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①25年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②26年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 補助制度を周知することにより、目標達成の見込みがある。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 維持管理補助金については対象全区に補助を行なっているため向上の余地はない。設置補助金については今後も制度の周知徹底を図る。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ・地区防犯灯について補助を行っているのは、本事業のみである。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ・合併時に旧両町の制度を採用し、これにより市の負担が増加している。補助金制度の見直しを行うことで削減余地はあると思われるが、防犯灯のLED化に対する補助金の増額の要望も出ており、自治会の負担を増やさずに事業費の削減は行えない。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ・補助金交付要綱に基づく事務であり、削減の余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ・防犯灯設置や維持管理をしている全自治区を対象にしており公平である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ・各区が行っている防犯灯の設置、維持管理について、行政支援として行う補助制度である。

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

目標値を達成できた。次年度については、LEDへの対応も含め、制度の見直しを検討中。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可

- 廃止 休止 目的再設定 事業統廃合・連携 事業のやり方改善(有効性改善)
事業のやり方改善(効率性改善) 事業のやり方改善(公平性改善)
現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)

補助の有効性・効率性を検討し補助率等の見直しを行なう

(2) 改革・改善による期待成果
(廃止・休止の場合は記入不要)

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上			○
	維持			
	低下			

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

LED化について設置補助対応を行なうことによりコストの増加が予想される。
LED化による電気料・修繕費の減額を見込み、現在、1灯あたり一律1,700円としている維持管理補助金を、ワット数や照明具の種類により減額し、コスト増加率を抑える。